

只見川支流 中ノ沢 沢トレ

田中 秀一

- 山行年月日:2020年6月7日
- メンバー:齋藤宇(CL)、齋藤憲一、
大竹幹衛、窪田道男、佐藤伸也、
石川貴大、田中秀一
- コースタイム:中ノ沢入渓点 8:30～三
段滝 11:30～駐車場 14:40

沢トレニングという事で沢の経験もないので、自分のレベルアップの為、参加して来ました。入渓点には水は無く『本当に今日は沢のトレーニング??』などと半信半疑に歩を進める事15分ぐらい?突如として優に10mは越える滝が立ちはだかりました。内心「えっ!こんな登れるの?」とビビってしまいました。「核心はここだけだから」と優しいアドバイスを受け、ロープで確保されているとはいえ恐る恐る岩壁へと取り付き、まさしく無我夢中で何とかよじ登り安堵しました。その後の滝は高さこそ無いものの足元は苔のせいかな不安定で今にも滑りそうで緊張の連続です。初めての緊張感を味わいあまり何個の滝を越えたのかは定かではありません。そうこうしているうちに目的地の三段の滝迄来て、昼食となりその後周辺でハーケンの打ち方や懸垂下降の手順、道具談義等レクチャーを受け楽しい時間を過ごしました。帰りの時間となりいざ実践です。のっけから下降点の先が見えない滝の懸垂下降です。生涯初の体験です!それもぶっつけ本番です。マジビビりま

す。間違いなく落ちたら致命傷!命があったらラッキーなシチュエーション!バックアップも取って頂きいざ下降!慣れないロープさばきで足元手元に集中してこれまた無我夢中でした~。何とか滝の落ち口に足が着いた時の安堵感といったら何とも表現出来ません。そのような懸垂下降を帰りまで計5回経験させて頂き本当に充実した1日でした。(回を重ねる度恐怖心も薄らいで来ましたが、今後も緊張感を持って望みたいと思います)同行の皆様ご指導ありがとうございました。



安全を確かめて登ります。